

住まいのアレルギー対策

室内環境からのアプローチ

日本臨床環境医学会環境アレルギー分科会 編

アレルギー疾患の症状が出ている人の割合は世界的に増加の一途を辿り、その傾向は、とくに子どもにおいて顕著となっています。

室内環境におけるアレルギー対策を理解し実践するには、公衆衛生や建築関係など、研究分野を跨いだ知識が必要となります。

そこで、日本臨床環境医学会環境アレルギー分科会では、公衆衛生や建築分野の最先端の研究成果を基に、室内環境アレルギーの基礎からアレルギー疾患の対策技術までを取りまとめ、出版することとしました。

本書が、公衆衛生や建築分野を学んでいる方から実務ご担当の方まで、室内環境アレルギー対策にお役立ていただけることを願っています。



■ 執筆者一覧

| | | | |
|-------|-------------|-------|--------------------|
| 東 賢一 | 関西福祉科学大学 | 池田 耕一 | 日本建築衛生管理教育センター |
| 鍵 直樹 | 東京工業大学 | 角田 和彦 | かくたこども&アレルギークリニック |
| 金 勲 | 国立保健医療科学院 | 阪口 雅弘 | ITEA 東京環境アレルギー研究所 |
| 篠原 直秀 | 産業技術総合研究所 | 白井 秀治 | 東京アレルギー・呼吸器疾患研究所 |
| 関根 嘉香 | 東海大学 | 平 久美子 | 東京女子医科大学附属足立医療センター |
| 高岡 正敏 | ペストマネジメントラボ | 高鳥 浩介 | カビ相談センター |
| 高野 裕久 | 京都先端科学大学 | 釣木澤尚実 | 国立病院機構横浜医療センター |
| 野崎 淳夫 | 東北文化学園大学大学院 | 長谷川兼一 | 秋田県立大学 |
| 林 基哉 | 北海道大学大学院 | 三田村輝章 | 前橋工科大学 |
| 柳 宇 | 工学院大学 | 山野 裕美 | ITEA 東京環境アレルギー研究所 |
| 吉野 博 | 東北大学名誉教授 | 渡井健太郎 | 国立病院機構相模原病院 |

定価 **2,970** 円 (本体 2,700 + 税)

A5判・232頁 ISBN978-4-7655-2638-8

問い合わせ先



技報堂出版 <http://gihodobooks.jp/>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-2-5 TEL 03-5217-0885 FAX 03-5217-0886

ご注文書は裏面にあります

目次

1 アレルギー疾患と室内環境

1.1 アレルギー疾患とは

- 1 アレルギー性鼻炎
- 2 アレルギー性結膜炎
- 3 気管支喘息
- 4 アトピー性皮膚炎
- 5 接触皮膚炎
- 6 アレルギー性気管支肺真菌症
- 7 過敏性肺炎
- 8 職業性喘息
- 9 職業性アレルギー性接触皮膚炎
- 10 職業性接触蕁麻疹

1.2 アレルギー疾患の疫学

- 1 気管支喘息
- 2 アレルギー性鼻炎
- 3 疫学 Epidemiology とは
- 4 アレルギー疾患の頻度の調査法

1.3 環境汚染とアレルギー疾患

- 1 環境要因とアレルギー
- 2 DEPによるアレルギー、気管支喘息の増悪
- 3 環境汚染化学物質によるアレルギーの増悪
- 4 香料とアレルギー

1.4 アレルギーの定義と病態

- 1 アレルゲン
- 2 アジュバント
- 3 アレルギー反応
- 4 IgE 介在性アレルギー疾患

1.5 免疫の仕組み

- 1 解剖学的バリア
- 2 免疫細胞
- 3 免疫細胞の存在部位
- 4 免疫応答
- 5 新しい免疫応答の分類
- 6 免疫応答の収束

1.6 アレルギー疾患の発症因子

- 1 アレルギー症は先進国ほど多い？
- 2 衛生仮説
- 3 エンドトキシン
- 4 環境中のエンドトキシン濃度

1.7 喘息と環境因子

- 1 喘息の発症・増悪因子
- 2 喘息の予防と改善法

1.8 化学物質の健康影響

- 1 生活の質の低下
- 2 ホルムアルデヒド
- 3 揮発性有機化合物 (VOC)
- 4 環境たばこ煙
- 5 微生物に由来する化学物質
- 6 皮膚ガス (体臭)

1.9 アレルギーと化学物質過敏症

1.10 アレルギー疾患の治療法

- 1 室内塵ダニ
- 2 真菌アレルゲン
- 3 動物アレルゲン

2 室内環境とアレルギー —環境アレルゲンの特徴と室内での実態

2.1 カビとアレルギー

- 1 カビの種類と特性 (1) —カビの種類
- 2 カビの種類と特性 (2) —住まい中のカビによるヒトの健康への影響とその汚染特性

2.2 ダニとアレルギー

- 1 ダニの種類と特性 (1) —ダニ類の概要と住居内に生息するダニ類について
- 2 ダニの種類と特性 (2) —ダニと住まい
- 3 ダニアレルゲンの実態と防衛

2.3 花粉とアレルギー

- 1 花粉とアレルゲン
- 2 室内のスギ花粉の実態と対処法

2.4 ペットとアレルギー

- 1 ペットのアレルゲン
- 2 室内のペットアレルゲンの実態と対処法

2.5 化学物質とアレルギー

- 1 感作性物質
- 2 ウレタン樹脂 (ポリウレタン) の健康影響
- 3 有害な化学物質から体を守るための防衛反応

3 対策技術の現在と未来 —増やさない工夫と減らす工夫

3.1 室内環境アレルゲン対策の基本

- 1 発生源を除去する方法
- 2 発生源の発生強度を抑制する方法
- 3 空気清浄機等による汚染物質除去
- 4 換気

3.2 室内環境アレルゲンの動態

- 1 アレルゲンの存在箇所
- 2 粒子の表面の付着と分離
- 3 ハウスダストの再飛散

3.3 住宅換気の必要性

- 1 換気の方法1 (機械換気)
- 2 換気の方法2 (窓開け換気)
- 3 換気の注意点1 (外気の汚染物質の侵入)
- 4 換気の注意点2 (構造内部からの汚染物質の侵入)

3.4 温湿度制御と結露の防止

- 1 居住空間と湿度
- 2 健康維持のための湿度環境

3 結露を防ぐための計画

3.5 全館空調住宅の性能—アレルギー対策を目指した住まいの効果—

- 1 空気清浄機能を搭載する全館空調住宅の仕組み
- 2 空気清浄機能を搭載する全館空調住宅の効果

3.6 空気清浄機の除去性能

- 1 化学物質と微粒子
- 2 空気清浄機の除去性能—カビ (真菌) —

3.7 開放型燃焼器具 (暖房器具) からの汚染物質と必要換気量

- 1 燃焼器具による室内空気汚染
- 2 室内汚染物質濃度の成り立ち
- 3 開放型石油暖房器具
- 4 実験の概要
- 5 CO₂ 濃度
- 6 CO 濃度
- 7 NO_x 濃度
- 8 微小粒子濃度
- 9 酸素濃度
- 10 必要換気量

3.8 エアコン内のカビ汚染とそのメンテナンス

- 1 空調機内微生物汚染による人の健康への影響
- 2 空調機内の温湿度特性とカビ汚染の実態
- 3 空調機のメンテナンス

3.9 寝具の対策

- 1 小児アレルギー患者宅の環境整備 (とくに寝具対策) によるダニおよびダニアレルゲン対策と患者の症状改善効果について
- 2 アレルゲン除去対策としての寝具の丸洗い

3.10 掃除機による床の花粉除去効果

3.11 市販のマスクろ材の花粉捕集効果

- 1 スギ花粉の特徴と防護器具
- 2 マスクの試験方法
- 3 マスク除去性能の実態

3.12 ダニ対策のための環境整理チェックリスト

- 1 ダニアレルゲン回避におけるわが国のガイドラインの現状

4 東日本大震災とダンプネス

4.1 はじめに

4.2 応急仮設住宅の真菌と温熱環境

4.3 応急仮設住宅の室内環境と高齢者のダニアレルゲン感作

4.4 住環境の変化と小児アレルギー疾患

4.5 津波被害住宅の室内環境の変化

4.6 帰宅困難地域の住宅の微生物汚染

■お近くの書店にこの注文書をお持ちください。 ■オンライン書店からも、お求めいただけます。

| | | | | | |
|--------|------------------------------------|--|-----------------------|------|-------|
| ご注文書 | 住まいのアレルギー対策 室内環境からのアプローチ | | ISBN978-4-7655-2638-8 | 注文部数 | (メモ欄) |
| | 定価 2,970 円 (本体 2,700 + 税) | | 部 | | |
| | お名前 | | (法人の場合は所属とご担当者名) | | |
| | 法人名 | | | | |
| ご送付先 〒 | | | | | |
| お電話 | | | | | 技報堂出版 |



技報堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2-5
TEL: 03-5217-0885 / FAX: 03-5217-0886 <http://gihodobooks.jp/>